

平成27年度 奈良県健康長寿文化づくり推進会議の開催について  
(実施の概要)

1. 開催日時 平成28年3月17日(木)午後3時00分～5時00分

2. 開催場所 奈良商工会議所 地階 AB会議室

3. 出席委員 10人出席、3人欠席

黒飛文子(県老人クラブ連合会)

佐伯圭吾(奈良県立医科大学)

田中知世恵(宇陀市健康増進課)

平山隆浩(県歯科医師会)

藤尾 庸子(生駒市健康づくり推進員連絡協議会)

横野久春(県医師会)

松田 仁(県栄養士会)

松葉純子(十津川村住民課)

安元寛子(ライフデザイン・カンセリング・ルーム)

吉本清信(元山添村国民健康保険東山診療所長)

4. 議事内容

(1)平成27年度なら健康長寿基礎調査結果の概要及び重点健康指標の最新値について

(2)健康づくりと予防の推進に関する平成27年度の取組実績並びに平成28年度の取組予定について

5. 委員からの主な意見

(1)について

○職場で専門家によるストレス等の相談を「受けられる」人の割合は、組織の規模や取り組みによってだいぶ違うと思われる。今年から事業所でのストレスチェックが義務化されるが、どのくらい関心を持ってもらえるか興味深い。

○高血圧有病率、前期高齢者要介護認定率の値が、上北山村と下北山村で大きな差が出ている。このように差がでる理由と、良い市町村の要因について分析を進め、今後の対策に活かしてほしい。

(2)について

○県民健康・食生活実態調査を実施するにあたっては、栄養状態だけでなく、血圧・BMI・尿中のナトリウム排泄量なども併せて、多角的に調査すると効果的ではないか。

○短い睡眠時間が続くと、身体的に支障・不具合が生じるので、県民に対して啓発していくことが必要。

○喫煙率は奈良県だけでなく、全国的にやや下げ止まりの傾向にある。奈良県は全国でもかなり喫煙率が低いが、今後も受動喫煙対策も含めた取り組みを進めてほしい。

○がん検診受診率は、平成29年度に全てのがんで50%達成を目標とされている。受診率向上には、繰り返し受診を勧めていくほかに手はないと思うので、目標年度まで2年間だが、なお一層頑張ってください。

○県内には食生活改善推進員、健康づくり推進員など、健康ボランティアの方がたくさんいる。このような健康ボランティアの方々に、さらにご活躍いただけるような取り組みが必要。